



## 2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月14日

上場会社名 中越パルプ工業株式会社  
コード番号 3877 URL <https://www.chuetsu-pulp.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 植松 久

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 秋永 吉男

TEL 0766-26-2404

定時株主総会開催予定日 2024年6月26日

配当支払開始予定日

2024年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	107,826	2.0	6,172	137.9	6,820	100.7	3,701	21.3
2023年3月期	105,668	17.3	2,594	10.3	3,397	10.4	3,050	140.5

(注) 包括利益 2024年3月期 4,745百万円 (20.2%) 2023年3月期 3,947百万円 (171.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	285.85		6.9	5.4	5.7
2023年3月期	229.06		6.1	2.8	2.5

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 94百万円 2023年3月期 262百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	128,923	55,601	43.1	4,293.67
2023年3月期	122,751	51,633	42.0	3,985.64

(参考) 自己資本 2024年3月期 55,601百万円 2023年3月期 51,614百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	13,564	7,905	3,102	10,670
2023年3月期	2,662	5,124	4,795	8,110

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		20.00		30.00	50.00	655	21.8	1.3
2024年3月期		30.00		30.00	60.00	777	21.0	1.4
2025年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00		24.3	

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,000	2.9	2,300	30.4	2,400	36.8	1,600	37.7	123.56
通期	112,000	3.9	4,600	25.5	4,900	28.2	3,200	13.6	247.11

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	13,354,688 株	2023年3月期	13,354,688 株
期末自己株式数	2024年3月期	405,003 株	2023年3月期	404,486 株
期中平均株式数	2024年3月期	12,949,995 株	2023年3月期	13,319,536 株

(参考)個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	102,360	2.2	5,704	151.8	6,297	119.1	3,686	40.7
2023年3月期	100,166	18.5	2,265	16.6	2,874	17.2	2,619	206.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	284.64	
2023年3月期	196.69	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2024年3月期	117,605		47,650	40.5			3,679.66	
2023年3月期	111,815		43,970	39.3			3,395.36	

(参考) 自己資本 2024年3月期 47,650百万円 2023年3月期 43,970百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	52,000	4.4	2,100	32.6	2,100	40.5	1,400	48.5		108.11
通期	107,000	4.5	4,200	26.4	4,200	33.3	2,600	29.5		200.78

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	15
(継続企業の前提に関する注記)	15
(セグメント情報)	15
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	18
4. その他	18
役員の異動	18

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

## 当期の経営成績

当社グループを取り巻く経済環境は、新型コロナウイルス感染症の行動制限撤廃によるインバウンド需要の増加、人流の回復による個人消費の持ち直しなどから社会経済活動の正常化が進み、緩やかな景気回復の動きが見られました。

一方、中東情勢の緊迫化、原材料・エネルギー価格の高止まり、円安の進行、物価上昇など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のなか当社グループは、製品価格の改定、パルプ販売増に加え、紙・パルプ製造事業の生産体制再構築や工場の安定操業に取り組みました。

紙・パルプ製造事業の生産体制再構築として着手しておりました新規家庭紙抄紙機につきましては、2024年2月に営業運転を開始し、家庭紙事業への新規参入を果たしました。

当期の経営成績につきましては、製品価格改定や減産下での効率操業などの取り組みにより、前期と比較し、増収・増益となりました。

以上の結果、当期の連結業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	107,826 百万円	(前年同期比 2.0%増収)
連結営業利益	6,172 百万円	(前年同期比 137.9%増益)
連結経常利益	6,820 百万円	(前年同期比 100.7%増益)
親会社株主に帰属する当期純利益	3,701 百万円	(前年同期比 21.3%増益)

事業の種類別セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (紙・パルプ製造事業)

## ◎新聞用紙

新聞社における夕刊の休止、また発行部数及び頁数の減少による全体的な需要減に歯止めがかからず、数量は前期を下回りました。金額は価格改定が寄与して前期を上回りました。

## ◎印刷用紙

国内販売につきましては、コロナ禍で落ち込んでいた経済活動は正常化したものの、チラシ関連・書籍関連を中心にデジタル化の進行もあり数量は前期を下回りました。輸出につきましては、東南アジアを中心とした需要減退及び海外メーカーの販売攻勢により、数量は前期を下回りました。金額は価格改定が寄与したものの、販売数量減少を補えず前期を下回りました。

## ◎包装用紙

国内販売につきましては、自動車関連は回復基調にありましたが紙袋の需要回復には至らず、石油化学関連、合成樹脂関連の落ち込みが影響し、数量は前期を下回りました。輸出につきましては、海外市況の悪化により前期を下回りました。金額は販売数量減少があったものの、価格改定が寄与して前期を上回りました。

## ◎特殊紙・板紙及び加工品等

壁紙は堅調に推移し前期並の数量を確保しました。加工用途は輸出が落ち込んだ影響により全体数量は減少しましたが、価格改定が寄与して金額は前期を上回りました。

## ◎パルプ

高岡工場6号抄紙機を2022年9月末に停止し外販パルプの販売を増やした影響などにより数量は前期を上回りましたが、前期の世界的なパルプ市況急騰の鎮静化により金額は前期を下回りました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	96,826 百万円	(前年同期比 2.7%増収)
連結営業利益	5,512 百万円	(前年同期比 256.2%増益)

## (発電事業)

売電単価の価格改定を行ったことにより売上高は前期を下回り、減益となりました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	7,039 百万円	(前年同期比 4.1%減収)
連結営業利益	410 百万円	(前年同期比 49.1%減益)

## (その他)

工場の定期点検停止等の影響で紙断裁選別包装・紙運送事業の取扱量は減少しましたが、設備設計施工関連事業等の受注が増加したことなどにより売上高は前期を上回りました。利益については、設備設計施工関連事業等の受注増に加え人件費などの経費低減により増益となりました。

これらにより、当事業の業績は以下のとおりとなりました。

連結売上高	17,036百万円	(前年同期比 2.9%増収)
連結営業利益	279百万円	(前年同期比 147.9%増益)

## (2) 当期の財政状態の概況

## 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ5.0%増加し、128,923百万円となりました。これは主として、現金及び預金が2,560百万円、家庭紙抄紙機設置工事等により有形固定資産が2,071百万円増加したこと等によります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ3.1%増加し、73,322百万円となりました。これは主として、金融機関からの借入金は2,295百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が2,095百万円、その他流動負債が1,601百万円増加したことによります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ7.7%増加し、55,601百万円となりました。これは主として、親会社株主に帰属する当期純利益3,701百万円、配当金の支払777百万円などにより利益剰余金が2,924百万円増加したことによります。また自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.1ポイント増加し43.1%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2,560百万円増加し、10,670百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は13,564百万円（前連結会計年度比409.4%増加）となりました。

これは主として、税金等調整前当期純利益5,022百万円、減価償却費5,926百万円によるものです。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は7,905百万円（前連結会計年度比54.3%増加）となりました。

これは主として、有形固定資産の取得による支出8,036百万円によるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は3,102百万円（前連結会計年度比35.3%減少）となりました。

これは主として、長期借入による収入5,200百万円、短期借入金の純増減額429百万円による収入、長期借入金の返済による支出7,925百万円、配当金の支払額773百万円によるものです。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期
自己資本比率(%)	40.1	38.4	39.8	42.0	43.1
時価ベースの自己資本比率(%)	15.3	13.7	10.4	10.8	19.3
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	5.5	8.8	5.7	16.2	3.0
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	37.2	25.6	30.5	10.5	57.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

(注3) 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注5) 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

## (4) 今後の見通し

2025年3月期の国内経済につきましては、緊迫化する中東情勢、長期化するロシア・ウクライナ情勢等の海外要因に加え、人手不足を受けての人件費の上昇、物流2024年問題への対応、円安等によるコスト増加により厳しい環境が想定されるとともに、国内紙需要は更なる減少が見込まれております。

このような状況下、今までに築き上げた収益基盤の保持・拡充を図るとともに、最適工場操業による最高効率、最高原単位を追求することにより収益基盤の更なる強化に努めてまいります。また、『中期経営計画2025』に掲げた「既存事業の構造転換」として新設した家庭紙抄紙機の早期の収益貢献、「環境投資・環境ビジネスの推進」として当社の独自性を活かしたnanoforest（CNF：セルロースナノファイバー）の用途拡大等を推進するとともに、カーボンニュートラル社会の実現に向け、化石燃料の削減や省エネ対策の実施、植林事業推進に引き続き取り組んでまいります。

2025年3月期の連結業績見通しにつきましては、以下のとおり予定しております。

連結売上高	112,000百万円（前年同期比 3.9%増収）
連結営業利益	4,600百万円（前年同期比 25.5%減益）
連結経常利益	4,900百万円（前年同期比 28.2%減益）
親会社株主に帰属する当期純利益	3,200百万円（前年同期比 13.6%減益）

なお、上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいた見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、今後様々な要因の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営の重要課題と位置づけ、現在の業績状況や今後の事業展開等を勘案しながら十分な株主資本の水準を維持するとともに、安定した配当を継続して実施することを基本方針としております。

2023年度の配当金につきましては、中間配当30円、期末配当30円の通期60円とさせていただきます。

2024年度の配当金につきましても、中間配当30円、期末配当30円の通期60円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内同業他社との比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,110	10,670
受取手形、売掛金及び契約資産	27,317	28,457
商品及び製品	9,730	10,064
仕掛品	621	545
原材料及び貯蔵品	5,746	5,993
その他	2,419	2,209
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	53,943	57,939
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	52,222	52,917
減価償却累計額	△36,626	△37,682
建物及び構築物（純額）	15,595	15,234
機械装置及び運搬具	239,073	244,359
減価償却累計額	△215,637	△217,385
機械装置及び運搬具（純額）	23,435	26,974
土地	7,596	7,600
リース資産	211	217
減価償却累計額	△143	△169
リース資産（純額）	68	47
建設仮勘定	4,984	3,903
その他	3,165	3,195
減価償却累計額	△2,766	△2,803
その他（純額）	399	391
有形固定資産合計	52,080	54,152
無形固定資産		
その他	291	274
無形固定資産合計	291	274
投資その他の資産		
投資有価証券	9,449	10,792
関係会社長期貸付金	3,780	3,150
繰延税金資産	2,761	2,187
その他	449	412
貸倒引当金	△44	△44
投資その他の資産合計	16,397	16,498
固定資産合計	68,769	70,925
繰延資産	38	58
資産合計	122,751	128,923

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,548	17,644
短期借入金	26,175	24,774
リース債務	29	26
未払法人税等	482	1,137
賞与引当金	528	560
災害損失引当金	-	96
固定資産撤去費用引当金	-	87
その他	4,474	6,075
流動負債合計	47,239	50,404
固定負債		
長期借入金	17,757	16,862
リース債務	52	29
固定資産撤去費用引当金	37	-
環境対策引当金	127	106
関係会社事業損失引当金	47	43
退職給付に係る負債	5,734	5,742
その他	122	132
固定負債合計	23,878	22,917
負債合計	71,118	73,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	18,864	18,864
資本剰余金	16,253	16,253
利益剰余金	15,422	18,347
自己株式	△408	△409
株主資本合計	50,132	53,056
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,505	2,387
為替換算調整勘定	120	189
退職給付に係る調整累計額	△143	△31
その他の包括利益累計額合計	1,482	2,545
非支配株主持分	18	△0
純資産合計	51,633	55,601
負債純資産合計	122,751	128,923

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)
売上高	105,668	107,826
売上原価	91,057	90,217
売上総利益	14,611	17,608
販売費及び一般管理費		
販売手数料	140	123
運搬費	6,789	6,218
保管費	1,519	1,471
役員報酬	228	227
給料及び手当	1,353	1,353
退職給付費用	123	104
研究開発費	210	195
減価償却費	162	161
その他	1,489	1,580
販売費及び一般管理費合計	12,016	11,435
営業利益	2,594	6,172
営業外収益		
受取利息	66	58
受取配当金	189	170
受取手数料	4	4
設備賃貸料	16	18
スクラップ売却益	31	25
為替差益	508	433
保険差益	12	-
持分法による投資利益	262	94
助成金収入	-	102
その他	55	53
営業外収益合計	1,148	963
営業外費用		
支払利息	248	239
支払手数料	18	16
その他	77	58
営業外費用合計	344	314
経常利益	3,397	6,820

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	-	12
固定資産売却益	23	4
特別利益合計	23	17
<b>特別損失</b>		
棚卸資産除却損	50	-
固定資産除却損	32	557
減損損失	139	958
事業構造改革費用	36	-
特別退職金	43	8
投資有価証券評価損	-	11
災害による損失	-	279
その他	0	-
特別損失合計	301	1,816
税金等調整前当期純利益	3,119	5,022
法人税、住民税及び事業税	472	1,076
法人税等調整額	△386	263
法人税等合計	85	1,339
当期純利益	3,034	3,682
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△16	△19
親会社株主に帰属する当期純利益	3,050	3,701

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)
当期純利益	3,034	3,682
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	692	795
退職給付に係る調整額	109	69
持分法適用会社に対する持分相当額	112	198
その他の包括利益合計	913	1,062
包括利益	3,947	4,745
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,964	4,764
非支配株主に係る包括利益	△16	△19

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株 主持分	純資産合 計
	資本金	資本剰余 金	利益剰余 金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	18,864	16,253	12,905	△7	48,015	799	31	△262	568	35	48,620
当期変動額											
剰余金の配当			△534		△534						△534
親会社株主に帰属す る当期純利益			3,050		3,050						3,050
自己株式の取得				△400	△400						△400
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）						705	89	119	913	△16	897
当期変動額合計	—	—	2,516	△400	2,116	705	89	119	913	△16	3,013
当期末残高	18,864	16,253	15,422	△408	50,132	1,505	120	△143	1,482	18	51,633

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額				非支配株 主持分	純資産合 計
	資本金	資本剰余 金	利益剰余 金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付 に係る調 整累計額	その他の 包括利益 累計額合 計		
当期首残高	18,864	16,253	15,422	△408	50,132	1,505	120	△143	1,482	18	51,633
当期変動額											
剰余金の配当			△777		△777						△777
親会社株主に帰属す る当期純利益			3,701		3,701						3,701
自己株式の取得				△0	△0						△0
株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額）						882	68	111	1,062	△19	1,043
当期変動額合計	—	—	2,924	△0	2,923	882	68	111	1,062	△19	3,967
当期末残高	18,864	16,253	18,347	△409	53,056	2,387	189	△31	2,545	△0	55,601

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	3,119	5,022
減価償却費	5,823	5,926
減損損失	139	958
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△0
受取利息及び受取配当金	△255	△229
支払利息	248	239
為替差損益 (△は益)	△506	△3
持分法による投資損益 (△は益)	△262	△94
固定資産除却損	35	557
固定資産売却損益 (△は益)	△23	△4
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,596	△1,140
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,941	△505
その他の資産の増減額 (△は増加)	56	△14
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,568	2,096
その他の負債の増減額 (△は減少)	△181	665
未払又は未収消費税等の増減額	△133	303
投資有価証券売却損益 (△は益)	0	△12
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	11
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15	32
災害損失引当金の増減額 (△は減少)	-	96
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	325	150
固定資産撤去費用引当金の増減額 (△は減少)	△283	-
環境対策引当金の増減額 (△は減少)	△31	△20
関係会社事業損失引当金の増減額 (△は減少)	△0	△3
事業構造改革費用	36	-
その他	△14	8
小計	3,138	14,040
利息及び配当金の受取額	256	229
利息の支払額	△254	△237
法人税等の支払額	△476	△467
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,662	13,564
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△5,979	△8,036
有形固定資産の売却による収入	67	5
投資有価証券の取得による支出	△3	△1
投資有価証券の売却による収入	0	27
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	222	29
長期貸付けによる支出	△0	△2
長期貸付金の回収による収入	630	630
その他	△61	△557
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,124	△7,905

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,499	429
長期借入れによる収入	5,200	5,200
長期借入金の返済による支出	△6,538	△7,925
自己株式の取得による支出	△400	△0
配当金の支払額	△532	△773
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△24	△32
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,795	△3,102
現金及び現金同等物に係る換算差額	506	3
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,751	2,560
現金及び現金同等物の期首残高	14,861	8,110
現金及び現金同等物の期末残高	8,110	10,670

## (5)連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 1 報告セグメントの概要

## (1)報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、紙・パルプ製造事業及び発電事業を主たる事業とし、それら主たる事業を補助する事業を営んでおり、その事業区分ごとに当社及び当社の連結子会社が独立した経営単位として単一もしくは複数の事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、「紙・パルプ製造事業」・「発電事業」を報告セグメントとしております。

## (2)各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「紙・パルプ製造事業」は、紙製品・紙加工品原紙、パルプの製造・販売を主な事業としており、「発電事業」は売電を主な事業としております。また、「その他」は、ナノフォレスト事業、紙加工品製造、造林・緑化事業、木材チップの購入・販売、運送、機械設備設計施工（修理）、建設施工、工業薬品の購入・製造・販売、紙断裁選別包装、保険代理事業等の様々な方面から紙・パルプ製造事業、発電事業を補助しております。

## (3)報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、その他の項目の金額に関する情報  
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	93,754	7,340	101,095	4,572	105,668
セグメント間の内部 売上高又は振替高	487	—	487	11,977	12,464
計	94,242	7,340	101,583	16,549	118,132
セグメント利益	1,547	806	2,354	112	2,467

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	紙・パルプ 製造事業	発電事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	96,826	7,039	103,866	3,959	107,826
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	13,077	13,077
計	96,826	7,039	103,866	17,036	120,903
セグメント利益	5,512	410	5,922	279	6,201

(注)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ナノフォレスト事業、紙加工品製造事業、運送事業、設備設計施工・修理事業、原材料事業、紙断裁選別包装事業等を含んでおります。

## 4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

売上高	金額
報告セグメント計	101,583
「その他」の区分の売上高	16,549
セグメント間取引消去	△12,464
連結財務諸表の売上高	105,668

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	2,354
「その他」の区分の利益	112
セグメント間取引消去	81
その他の調整額	45
連結財務諸表の営業利益	2,594

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：百万円）

売上高	金額
報告セグメント計	103,866
「その他」の区分の売上高	17,036
セグメント間取引消去	△13,077
連結財務諸表の売上高	107,826

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	5,922
「その他」の区分の利益	279
セグメント間取引消去	34
その他の調整額	△64
連結財務諸表の営業利益	6,172

## （一株当たり情報）

前連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）		当連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	
1株当たり純資産額	3,985.64円	1株当たり純資産額	4,293.67円
1株当たり当期純利益	229.06円	1株当たり当期純利益	285.85円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額については、 潜在株式が存在しないため 記載しておりません。	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額については、 潜在株式が存在しないため 記載しておりません。

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2023年3月31日)	当連結会計年度末 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	51,633	55,601
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	18	△0
普通株式に係る期末の純資産額 (百万円)	51,614	55,601
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	12,950	12,949

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	3,050	3,701
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	3,050	3,701
普通株式の期中平均株式数 (千株)	13,319	12,949

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. その他

##### 役員の変動

本日別途公表しております「代表取締役及び役員の変動に関するお知らせ」をご参照ください。